

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】令和 3 年 6 月 17 日 (2021.6.17)

【公表番号】特表 2020-518992 (P2020-518992A)
 【公表日】令和 2 年 6 月 25 日 (2020.6.25)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-025
 【出願番号】特願 2019-561145 (P2019-561145)
 【国際特許分類】

H 0 5 B 47/00 (2020.01)

【F I】

H 0 5 B	37/02	C
H 0 5 B	37/02	L
H 0 5 B	37/02	H

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 4 月 28 日 (2021.4.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発話認識を使用してユーティリティを制御する方法であって、
 ユーザによって発話され、少なくとも 1 つのマイクロフォンによって捕捉される、発話コマンドを受信するステップと、

前記発話コマンド内の一連の発話要素のそれぞれにおける前記ユーザの意図を、自動的に認識及び実施するために、前記発話コマンドを処理するステップであって、前記発話要素が、最初から最後まで時間的な順序を有し、前記発話要素のうちの少なくとも 1 つが、前記ユーティリティを制御するという前記ユーザの意図を示し、前記発話要素のうちの更なる 1 つ以上が、それぞれ、前記ユーザによって意図されている前記制御の対応のパラメータを指定している、ステップと、

前記発話コマンド内の第 1 の前記発話要素の発話の後であるが、前記発話コマンドの最後の前記発話要素を実施する前に、前記発話コマンドの前記処理に関するフィードバックを前記ユーザに供給するために、照明システムの 1 つ以上の照明器具によって放射される照明を制御するステップと、を含む、

前記フィードバックが、前記発話要素のうちの 1 つ以上の個々の効果のプレビューを供給することを含む、方法。

【請求項 2】

前記ユーザの位置を自動的に決定するステップと、前記位置に基づいて、前記ユーザの検出された前記位置から視認可能な 1 つ以上の照明器具を自動的に識別するステップと、前記ユーザの前記検出された位置に基づいて識別された前記照明器具の中から、前記フィードバックを供給するための前記 1 つ以上の照明器具を自動的に選択するステップと、を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記ユーザの前記位置の検出が、少なくとも、前記ユーザが位置している部屋を検出することを含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記ユーティリティが、前記フィードバックが供給される照明器具以外の、前記照明シ

システムの 1 つ以上の他の照明器具によって放射される照明を含む、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ユーティリティが、前記フィードバックが供給されるものと同じ 1 つ以上の照明器具のうちの、少なくとも 1 つによって放射される照明を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記フィードバックが、前記最後の発話要素が成功裏に認識されており、実施されるために実行されているプロセスにある場合に、確認応答することを少なくとも含む、請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 7】

前記フィードバックの少なくとも一部が、前記発話コマンドの前記最後の発話要素の発話の前に供給される、請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 8】

前記フィードバックが、前記発話コマンドの前記第 1 の発話要素が認識されていることを確認応答することを少なくとも含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記フィードバックが、前記発話コマンドの前記発話要素のうちの 1 つを認識する際にエラーが存在したという指標を、少なくとも含むことにより、前記ユーザに、前記発話要素のうちの前記 1 つを再発話するように促す、請求項 7 又は 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記照明システムのいずれの照明器具が、前記フィードバックをレンダリングすることが可能であるかに基づいて、前記フィードバックを供給するための前記 1 つ以上の照明器具を自動的に選択するステップを含む、請求項 1 乃至 9 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 11】

コンピュータ可読ストレージ上に具現化されているコードであって、制御システムの 1 つ以上の処理ユニット上で実行されると、請求項 1 乃至 10 のいずれか一項に記載の動作を実行するよう構成されるコードを含む、コンピュータプログラム。

【請求項 12】

1 つ以上のメモリユニットを含むメモリであって、コードを記憶しているメモリと、前記メモリからの前記コードを実行するよう構成される、1 つ以上の処理ユニットであって、前記コードが、前記 1 つ以上の処理ユニット上で実行されると、請求項 1 乃至 10 のいずれか一項に記載の動作を実行するよう構成される、1 つ以上の処理ユニットと、を備える、制御システム。